

第一会場（2B411）

9:40-	鈴木 郁恵 類はハチを呼ぶ？：マルハナバチの花選びにおける過去におぼえた色へのこだわり	2
9:55-	川口 拓真 ダイズの形質に対するハナバチ類の訪花選好性	3
10:10-	小林 燦 Bee hotel とヨシ筒を用いた管住性ハチ類の多様性評価	4
10:25-	高野 葵 逃げるが勝ち？：ハダニ雄の繁殖戦術と捕食回避行動	5
10:40-	齊藤 温大 間違いの悲劇は避けられるのか？：ハダニにおける生殖的隔離の強化	6
休憩	（15分）	
11:10-	片岡 証人 揮発性抗カビ物質を産生するオカダンゴムシ腸内細菌の研究	7
11:25-	小出 夏生 腸内常在細菌 <i>Ruminococcus gnavus</i> の宿主の食餌に依存した腸内定着因子の同定	8
11:40-	鈴木 悠世 細菌が産生する膜小胞形成に関与する遺伝子の同定	9
11:55-	諏訪 怜音 セサミン代謝菌の分布に関する研究	10
12:10-	吉田 晴音 腸内細菌間の相互作用に関する研究	11
昼食	（50分）	
13:15-	宮田 将斗 キハダシヨウジョウバエとタカハシシヨウジョウバエの種間関係	12
13:30-	山野 虎太郎 双翅目に寄生する子囊菌ラブルベニアの研究	13
13:45-	平岩 伊武季 地衣生菌 <i>Cylindromonium dirinariae</i> の宿主の多様性調査	14
14:00-	安富 将吾 クモの網に捕集される菌類の多様性調査のための手法開発ージョロウグモを対象とした新手法の評価ー	15
14:15-	山野邊 裕樹 異なる植物種から分離された <i>Phyllosticta</i> 属菌の宿主特異性に関する研究	16
休憩	（15分）	
14:45-	松浦 眞子 Malawimonadida に近縁な未記載真核微生物 SRT706 株 と TS011B 株のミトコンドリアゲノム解析	17
15:00-	上西 慧莉紗 Thermoproteota 門古細菌における PCNA 進化	18
15:15-	稲葉 鴻基 分子シミュレーションでひもとく味覚受容体の味認識メカニズム	19
15:30-	渡邊 樹来 計算科学的に解明する核輸送受容体 Hikeshi と Hsc70 の熱依存的な結合メカニズム	20

第二会場（2B412）

9:40-	岡野 美聡 トマト早期果実の維管束形成における塩ストレスの影響	21
9:55-	橘川 美怜 ペクチン分解酵素過剰発現イネを用いた側根形成における細胞壁機能に関する研究	22
10:10-	若月 采玖也 ジャカリン様レクチンによる傷害誘導性細胞分裂における細胞壁分布パターンに関する研究	23
10:25-	岡 夏実 エタノール散布によるトマト糖度上昇に関わる基盤研究	24
10:40-	渡邊 温太 トマトの形質転換と組織培養が不要なゲノム編集導入法の開発とその適応	25
休憩	（15 分）	
11:10-	長嶋 玲 植物におけるタンパク質の一過的発現システム用いたヒノキ花粉アレルゲンの生産	26
11:25-	田中 千裕 Evaluating nutrient effect on the <i>Orobanch</i> – red clover interaction	27
11:40-	古橋 夢摘 Competition mediates the host – hemiparasite relationship	28
11:55-	Jaychandar Niveda Deep root growth in response to nutrients and water in <i>Poa annua</i>	29
12:10-		
昼食	（50 分）	
13:15-	今北 美穂 アイスプラント由来の RNA シャペロンの異所的発現がポプラの塩ストレス応答に与える影響	30
13:30-	野間 冬紗 シロイヌナズナ由来のガラクトキノール合成酵素の異所的発現がポプラの塩ストレス応答に与える影響	31
13:45-	長谷川 子龍 アイスプラント由来の RNA シャペロンの異所的発現がポプラの浸透圧ストレス応答に与える影響	32
14:00-	松本 真純 ポプラ SnRK2 プロテインキナーゼの異所的発現がシロイヌナズナの気孔調節に与える影響	33
14:15-	吉野 生萌 高温によるポプラの生育阻害の評価	34
休憩	（15 分）	
14:45-	具志堅 芽生 ウニ幼生の発生における Wnt7 の機能解析	35
15:00-	神澤 由己 ヒドロ虫上にみられる未記載種を中心とした扁形動物門原卵黄目の系統分類学的研究	36
15:15-	山田 彩斗 伊豆半島沖水深 50m 以深の浅海域でのドレッジ採集による貝類相調査	37
15:30-	福井 涼士 Development of a method for the quantitative assessment of fish grazing pressure in temperate reefs	38

第三会場（2C404）

9:40-	古平 真太郎 寄生蜂 <i>Asobara japonica</i> の毒がショウジョウバエ幼虫の成虫原基に作用するメカニズムの追究	39
9:55-	程 智浩 ショウジョウバエの形態形成に関わる神経分泌ペプチドに関する研究：インスリン様ペプチド Dilp8 との関連	40
10:10-	今野 花 社会的ストレスが脳脊髄液循環の恒常性に与える影響	41
10:25-	菊川 潤音 自閉症関連タンパク質 Hevin/Sparcl1 変異体の機能解析	42
10:40-	山田 淳真 ミクログリアにおける膜貫通型タンパク質 TREM2 の新規機能の解明	43
休憩	（15分）	
11:10-	玉城 孝 ミトコンドリア DNA 分子集団の制御に関する基礎研究	44
11:25-	中嶋 健 Nuclear mitochondrial DNA segments に関する基礎研究	45
11:40-	WILSON KAYE EMMA ミトコンドリア DNA の突然変異ががんの悪性化に及ぼす影響の解析	46
11:55-	照井 一葵 変異型ミトコンドリア DNA の蓄積におけるオートファジーの生物学的意義の検証	47
12:10-	板良敷 朝飛 錐体オプシンの分子特性が視覚に及ぼす影響	48
昼食	（50分）	
13:15-	松本 生成 死細胞貪食におけるフォスファチジルセリン結合タンパク質の機能解析	49
13:30-	日向寺 光洋 統合失調症関連キネシン KIF17 がミクログリア形態変化において果たす役割の解明	50
13:45-	久保 明澄 大脳皮質における <i>IL-17RA/RC</i> 発現の時空間分布：精神疾患モデルを用いた神経免疫関連の検討	51
14:00-	張 沁悦 ヒストンメチル化を介した睡眠要求の分子メカニズムの解明	52
14:15-	小嶺 大樹 SIK3-シャペロン結合の睡眠覚醒制御における役割の解明	53
休憩	（15分）	
14:45-	永井 一稀 REM 睡眠剥奪が恐怖記憶形成および文脈弁別に果たす役割	54
15:00-	滝 大斗 Target-AID による多重ノックアウト個体作製デザインを支援する KOnezumi-AID の開発	55
15:15-	関谷 来功 黄色ブドウ球菌における特定亜集団の分離法の開発	56
15:30-	石橋 遼 類似細胞検索のための Web アプリケーション「Cell similarity search」の開発	57

第四会場（2C410）

9:40-	来間 太郎 オオタナゴ <i>Acheilognathus macropterus</i> の食性解析	58
9:55-	成田 紗由美 サンショウウオの卵に共生する緑藻の系統分類学的研究	59
10:10-	小野 つかさ 海洋細菌 <i>Alteromonas macleodii</i> が放出する膜小胞の定量評価	60
10:25-	斎木 穂歌 種分化後に核に移動した2つのミトコンドリア遺伝子	61
10:40-	高田 あかり クロララクニオン藻のルビスコリンカータンパク質の進化	62
休憩	（15分）	
11:10-	齋藤 亮佑 緑藻 <i>Tetratostichococcus</i> sp. P1 株のエレクトロポレーションを用いた形質転換法の検討	63
11:25-	及川 知穂 高濃度ケイ素存在下で生じる単細胞性紅藻 <i>Galdieria sulphuraria</i> のガラス化	64
11:40-	田中 萌子 硫酸性温泉紅藻 <i>Galdieria sulphuraria</i> による強酸性条件下でのレアアース回収	65
11:55-	引地 楓音 単細胞性紅藻 <i>Cyanidioschyzon merolae</i> における細胞外 pH 低下機構の解明	66
12:10-		
昼食	（50分）	
13:15-	荒木 聡太 遊水地の新規造成が水生植物の多様性に与える影響	67
13:30-	大下 愛恵 冷温帯二次林はどう遷移しているか？～15年間の地上部バイオマス変化からの検証～	68
13:45-	宗像 優生 無毒ヘビとされてきたヒバカリが弱毒を有しているという仮説の予備的検証	69
14:00-	全 準浩 大腸菌で増幅したゲノム編集用プラスミドに生じた不明断片の解析	70
14:15-	須賀 敬海 親水性低分子に対する MA026 の上皮細胞層透過促進活性	71
休憩	（15分）	
14:45-	新井 冬結 分裂酵母形態形成変異株 <i>las11</i> の原因遺伝子の同定	72
15:00-	川端 倫太郎 繊毛虫テトラヒメナの飢餓時における細胞形態変化に関する研究	73
15:15-	加川 海来 <i>Tetrahymena thermophila</i> の繊毛に局在するアクチンアイソフォームの機能解析	74